

# 第67回北海道書道展 公募要項・出品規定

公 募 要 項	1.展覧会	【会員・公募展】2026年4月29日(水・祝)~5月4日(月・祝) 札幌市民ギャラリー(中央区南2東6) 【参与会員・会友展】2026年5月6日(水・振休)~10日(日) 札幌市民ギャラリー (入場料(税込)当日券 700円、前売券 500円 ※両展覧会共通(両展を各1回ご観覧いただけます)、高校生以下無料)
	2.部門	第1部 漢字(3字以上、写経含む) 第2部 大字書(1字、2字の漢字) 第3部 かな 第4部 詩文書 第5部 墨象・前衛 第6部 篆刻・刻字
	3.鑑審査・賞	公募作品は会員によって鑑審査を行い、入選者には入選証を贈る。ただし、第66回展特選受賞者は、当該部門に限り無鑑査とする。入選作品の中から、優秀作品には特選、秀作を贈り、作品写真を作品集に掲載する。 23歳以下の特選受賞者には、あわせてU23奨励賞を贈る。
	4.発表	3月下旬に出品者全員に成績を通知するほか、入選入賞者は4月中~下旬に北海道新聞で発表する。
	5.表彰式(予定)	表彰式 5月2日(土)午後1時30分 札幌グランドホテル2階「金枝」 祝賀会 ハ 午後3時30分 札幌グランドホテル2階「グランドホール」
	6.その他	出品者は出品規定、鑑審査および展示について異議を申し立てることが出来ない。
	1.出品資格	満16歳以上(生年月日が2010年4月1日以前の者)。道内在住者または道内在住経験者。
	2.出品作品、表装	未発表のものに限る。作品を裏打ちする台紙は、下記の指定取扱店(表具店)が指定したものに限る。 帯、枠を入れるなどの装飾を含め、作品への表装は一切認めない。作品に鉛筆での氏名記入をしない。
	3.作品の形式	作品はすべて裏打ちのまま鑑審査を受ける。
	4.出品点数	各部門とも1人2点までとする(2点とも同じ指定取扱店に提出すること)。 ※ただし、入選・入賞は1点のみとなる。
出品規定	5.作品の大きさ(作品本紙の大きさ)	Ⓐ 70センチ×136センチ以内(全紙) Ⓑ 55センチ×175センチ以内 Ⓒ 88センチ×88センチ以内 Ⓓ 篆刻は24.5センチ×36センチ以内 ※印影のみ出品のこと Ⓔ 刻字は2754平方センチ以内(一辺の長さは91センチ以内)
	6.作品締切	2026年2月23日(月・祝)までに下記指定取扱店へ出品料とともに届けること。締切厳守
7.出品料(税込)		○出品料には裏打ち代・取扱店手数料が含まれる。下記指定取扱店へ納入すること。 ① 24歳以上79歳以下 1点につき14,000円。同一部門2点出品者は2点目7,000円。 ② 80歳以上 1点につき10,000円。同一部門2点出品者は2点目7,000円。 ③ 19歳以上23歳以下 1点につき10,000円。同一部門2点出品者は2点目7,000円。 ④ 16歳以上18歳以下 1点につき 5,000円。同一部門2点出品者は2点目5,000円。
		※年齢は2026年4月1日現在の満年齢。
8.添付書類		出品票(コピー不可)※第65回展、第66回展に出品された方は指定の出品票Ⓐ(出品者の氏名やバーコードなどが印字されたもの)を使用すること。紛失などで出品票が必要な場合は、事務局までご連絡ください。
	9.展示	全入選・入賞作品は貸枠装のうえ展示する。貸枠料10,000円(作品サイズⒷは11,000円、篆刻は4,500円)は別納とし、4月1日から4月22日までに指定取扱店に納入すること。装丁によって追加料金がかかる場合がある。詳しくは指定取扱店に問い合わせること。また、特選作品の一部が移動展に回ることがある。※料金は税込
10.移動展		入選・入賞し移動展出品を希望する場合は、出品票の「移動展希望会場欄」に記入すること。移動展出品手数料を取扱店に納入すること。手数料は1会場につき3,300円(第6部は1,100円)。函館展は手数料のほかに2,000円の協賛金が必要(高校生は不要)、協賛金の支払方法は函館展事務局よりご連絡します。 ※料金は税込 <函館展>6月26日(金)~7月1日(水) 道立函館美術館 <網走展>7月10日(金)~8月2日(日) 網走市立美術館 ※追加申込は4月17日(金)までに事務局と取扱店に連絡すること。
	11.その他	・上記出品規定に沿わない場合は受け付けない。 ・作品の保管は5月末日までとし、その後の責任は負わない。(移動展出品者は8月末日まで) ・返送希望の場合は返送手数料2,500円(税込)を出品料と一緒に納入すること。 ・発表、賞状、名札は出品票の姓号、字体を使う。ただし、新聞発表の際は常用漢字に直すこともある。 ・住所変更は指定取扱店と事務局に連絡すること。
指定取扱店		・京美堂 〒005-0021 札幌市南区真駒内本町3丁目7-12 TEL・FAX011-581-6661 ・昌文堂 〒001-0011 札幌市北区北11条西4丁目2-23 TEL011-746-5221 FAX011-746-2070

## 招待作家

中野 北溟

## 参与会員

我妻	緑巣	阿部	寿山	安藤	小芳	石田	壱城	岩村	遊希	宇野	雉洞	太田	秋源
奥村	素紅	加藤	幸道	鎌田	珠泉	亀岡	芳扇	河村	遊霞	北川	稻谷	北濱	希石
君	庸子	熊川	景子	小原	道城	近藤	紫陌	酒井	精舟	島田	青丘	白土	恵香
杉山	歌子	杉山	透雪	鈴木	紅舟	大門	玉泉	高橋	海堂	高橋	静峯	高畑	美智子
竹内	松韻	竹浪	翠堂	田中	翠甫	椿澤	雷鷺	中嶋	香苑	中野	歸山	中野	層翠
成田	成峰	新井	山蘭牛	袴田	瞳	原田	示峰	伴	惠美子	本間	孤峯	水上	祥邦
水野	松雪	湊	久子	茂呂	小袖	八巻	水鷗	山田	太虚				

## 会員

※審査は当番審査員(○印)によって行われます

### <第1部 漢字> (43人)

○飯塚	大海	石井	翠星	井上	夕霞	○井村	啓邃	○太田	春麗	大橋	静琴	○加藤	青園
○木村	翠苑	小原	藝城	桜居	玉香	佐々木	香流	佐藤	幸葉	○佐藤	翔雲	島田	美紀子
清水	謙語	鈴木	紅藍	鈴木	繁樹	清野	春莊	高橋	素香	竹村	節子	出村	太幹
永原	博子	○中村	懷玉	浪田	美芳	○西野	帛苑	○橋本	圭風	○長谷川	大雅	服部	柚香
早坂	壱陽	樋田	香雪	平井	翠雪	福田	遙岑	○藤本	清泉	○本間	太洲	○松山	朴羊
水間	臥猪	宮沢	爽光	山内	虹苑	山内	太鶴	○吉岡	静風	○和田	遙花	渡辺	美鴻
渡辺	美明												

### <第2部 大字書> (37人)

青木	空豁	石川	洋介	石澤	俊介	○伊藤	寒岳	太田	欽舟	○小笠原	紅華	○小川	博水
奥家	秀岳	○加藤	東虹	河端	桃香	清兼	吼	久保田	朴雲	小林	慶風	小林	聖鳳
○駒澤	静秀	今野	冲岳	作間	煌道	椎名	恵舟	○嶋津	玉泉	○高橋	祥雲	高橋	伸厚
高橋	竜平	○瀧野	喜星	土坂	悠心	西田	真洲	野中	竹峰	羽毛	蒼洲	細川	貴久
○松永	律子	○湊	蒼玄	○山崎	大寒	山田	起雲	○吉田	卓	吉田	晴賀	吉見	奎鳳
○渡邊	層山	渡部	天外										

### <第3部 かな> (35人)

明石	郁子	阿部	和加子	○大川	壽美子	○押上	万希子	○小野木	沈香	北	彰子	木村	征子
草薙	正子	○久保田	共子	紅林	幸子	河内	栄子	佐々木	公江	佐々木	優子	佐藤	伸子
下村	美穂	○東海林	淳子	○菅原	京子	○鈴木	竹華	閔	祐子	○竹本	きみ	千葉	和子
常田	かおる	寺田	千秋	土井	一剛	長岡	真貴子	○長佐古	良子	滑志田	方茲	二階堂	友美
○野田	恵美子	野中	里恵	乗木	美穂子	○福本	恭子	○眞木	千賀子	村田	ゆかり	○山田	香園

### <第4部 詩文書> (60人)

○相澤	太煌	○秋山	翠聲	在田	佳子	○安保	天壽	○井川	静芳	○石原	北陽	磯波	水鈴
市橋	佐代子	伊藤	紫園	○遠藤	香峰	大泉	堅治	大川	一濤	大川	宣子	大高	蒼龍
小野	陽子	○葛西	青龍	○加藤	正叙	金久保	天翠	金谷	紅麟	川原	薰	○清本	和子
○小林	融之	○小松	薰子	○斎藤	大麓	○櫻井	九晨						